



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

# 介護福祉経営士 ニュース KFK News

2018  
**12.25**  
No.54

## CONTENTS

介護福祉経営士

活動レポート Vol.24

2級試験対策講座と  
試験を同日開催  
4名の合格者がフェスで誕生!

第3回 全国介護福祉総合  
フェスティバル in 福岡

2

入選作品掲載

第3回

「介護福祉のみらい」作文  
コンクール

4

●合格者の声

5

●今月の「介護ビジョン」

●今月の書籍紹介

6

●INFORMATION

7

イベント掲示板

8

第3回 全国介護福祉総合フェスティバル in 福岡

2級試験対策講座と  
試験を同日開催  
4名の合格者がフェスで誕生!

介護福祉経営士活動レポート Vol.24



一般社団法人  
日本介護福祉経営人材  
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局  
☎ 03-3256-0571 <http://www.nkfk.jp>

制作:株式会社日本医療企画

編集・発行人:林 諄

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町17番地  
ニッテン神田ビル3階

9月29日・30日に開催された「第3回全国介護福祉総合フェスティバル in 福岡」から、今号は、30日午前・午後に行われた「介護福祉経営士2級」認定試験の対策講座と資格認定試験、介護福祉経営士が登壇したパネルディスカッション、相談コーナーの様態を紹介する。

## 2級試験対策講座と 試験を同日開催 4名の合格者がフェスで誕生！

第3回 全国介護福祉総合フェスティバル in 福岡

### フェスティバル会場で CBT方式の試験を実施

第3回全国介護福祉総合フェスティバル in 福岡では、「介護福祉経営士2級」資格認定試験の対策講座と資格認定試験が同日に行われた(2日目)。午前の講座の講師は、北海道支部活動・研究会でもおなじみの神内秀之氏(社会福祉法人手稲ロータス会理事、NBlab代表、介護福祉経営士)。

神内氏は、試験についての勉強に全く取り組んだことがない方でもわかるように、試験全体のポイントを簡潔に解説。6名の受講生を前に講義を行った。

午後はフェスティバル会場内にCBT試験特設会場を設置。同会場で「介護福祉経営士2級」資格認定試験に6名が臨んだ。コンピュータを使用したCBT方式の試験

なので、その場で合否がわかることが利点であり、また、午前中に学んだばかりの知識が整理されているうちに試験に臨めることは同日開催のメリットだ。

あいにく台風の影響により、講座時間を短縮し、試験開始時刻を繰り上げたが、4名の新たな「介護福祉経営士2級」資格認定試験合格者が福岡で誕生した。



午前中の試験対策講座

### Voice 参加者の声

“ 「第3回全国介護福祉総合フェスティバル」で行われた試験対策講座と試験に参加したところ、同日開催のため時間や移動ロスがなく、効率よく受験できました。また、結果がその場でわかることも良かったと思います。講座終了から試験開始まで座って勉強する場所がなかったことが残念でした。 ”

“ 勉強したことがスキルとして身についたかどうかを確認するために受験しました。試験対策講座を受講したうえで同じ日に受験できたこと、また試験対策講座が無料だったことは良かったのですが、台風接近のため、安全面から講座の時間が短縮された点は残念でした。 ”

## 本大会メインテーマ「国際化」を切り口にしたパネルディスカッション

午前中に「介護福祉経営士2級」試験対策講座を行った介護福祉経営士の神内秀之氏は、午後には本大会のメインテーマ「国際化」を切り口にしたパネルディスカッション「日本介護の国際化、介護産業の将来像」にファシリテーターとして登壇。社会医療法人愛仁会高槻地区事業統括部長で社会福祉法人愛和会本部統括部長の坪茂典氏、株式会社桜十字代表取締役の梶正登氏、医療法人芙蓉会代表の前田俊輔氏の3者も登壇した。



1日中フル稼働の神内氏

坪氏は、日本式の介護を導入する点に関しては、「医療が整っていないところに介護の話をもっていっても、『お手伝いさんにやらせれば』という話になる」「介護ニーズは高くとも、台湾のように制度が低所得層しか支えられていない地域では、民間事業者の参入はまだ難しい」「自国の制度を無視して、日本の施設をそのまま持つていけると考えている事業者が多い」と指摘した。

今後の展望について、梶氏は「日本式が良くても、それを持っていくだけでは駄目。現地ナイズするように現地の人たちと協力する姿勢が大切」と語り、日本と海外双方が良い影響を与え合って向上していく環境づくりにチャレンジしたいと語った。

前田氏は「ICTの活用において効率性ばかり言われるが、医療の質向上が本来の意義のはず。ICTを活用することで、介護現場での医療の質向上につなげ、介護職にはケアに注力してもらいたい」と提案。「現在はスモールデータしか扱えていないので、今後は中国などにも進出してビッグデータを集めていき、より質を高めたい」と展望を話した。

坪氏は梶氏の話を受けて現地ナイズする必要性に同意するとともに、「ニーズはあっても、日本と求める方向性が異なる。月収平均5万円の国であっても、『子どもの世話になりたくないから』と入居費用月額15万円の施設に入居する高齢者が多い場合もある。単純に日本のものをもっていくだけではなく、それぞれの国の仕組み・方向性にどのように合わせるのか、きちんと調べる必要がある」と、今後海外展開を考えている事業者に向けてアドバイスした。

## 現場の諸問題の悩みに応える「相談コーナー」を設置

会期中、現場の諸問題の相談に応えることと、介護福祉経営士資格の周知を目的に「相談コーナー」を設置し、4人の介護福祉経営士が交替で対応した。

相談内容は、外国人人材活用・人材育成・保険外事業・海外進出といった多岐にわたるものであった。介護福祉経営士の役割や資格取得方法についての質問もあった。

2018年7月に起きた西日本豪雨の被害状況などに関する情報交換を介護福祉経営士同士で行う光景も見られた。西日本豪雨においては、介護関係団体が支援物資やボランティアなどの情報を集約・配分したことでスムーズに支援が行われたという。

フェスティバルの目的の一つは、さまざまな人々が介護福祉のあり方について語り合うことである。異なる職種・背景を持つ介護福祉経営士同士が連携を強める姿は、その目的の達成を感じさせた。



フェスティバル来場者の相談や質問に応じる介護福祉経営士



vol.2

## 入選作品掲載

# 第3回「介護福祉のみらい」作文コンクール

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会が実施した第3回「介護福祉のみらい」作文コンクール。全国から寄せられた420編より選出した入賞作品を紹介する。

(次号は同じく優秀賞の増田千紘さんの作品をご紹介します)

### 優 秀 賞

## 「小さな親切大きなお世話」

柏倉 まりあさん

(栃木県立真岡北陵高等学校 教養福祉科3年)

自立支援は、今の体の機能を維持または向上させるためだけに行うという私の考えを正してくれたのは、私の祖母でした。

私の祖母は元々腰痛持ちでしたが最近、その腰痛が悪化してしまい、何をしても腰をさすったり、トントンとたたくことが多くなりました。そんな祖母の痛々しい姿を見るのが辛くなり、私は少しずつ祖母の腰に負担がかかることを祖母の代わりにやるようになりました。最初は配膳や下膳、お風呂洗いなど、小さいお手伝いだけをやっていましたが、祖母に

「ありがとう。いつも助かるよ。」

と言われるたび、私が手伝う量が多くなっていきました。それは私の「祖母は腰が痛いだから、私ができることは私がやったほうが良いだろう。」という思い込みからしてしまったことでした。

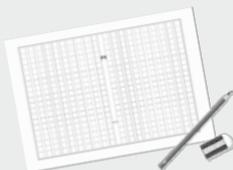
私が祖母を手伝い始めてから半月経った頃に母が祖母を買い物に誘ったことがありました。母も私と同じで、「腰が悪い祖母」のことを考えての行動でした。その時に祖母が、「もうこんな老婆は用済みなのかもね。最近はまりちゃんがいろいろなことやってくれているし。」と、悲しそうな表情を浮かべ、手を握りしめながら心底悔しそうに言いました。私はその時初めて、私が今までしてきたことは祖母を傷つけていたことに気がきました。授業でも習う、

本当に基本的な自立支援がなにひとつ出来ていなかったのです。もしかしたら、祖母の表情やしぐさ、自分でやりたいという意志を全て無視して、私自身の自己満足で手伝いをしていたのかもしれないことにも気がきました。その後は祖母が無理なく出来ることと私が手伝った方が良いことは何か、きちんと考えてから手伝うよう心がけました。

この体験から、私は自立支援の大切さと、自立支援のもう一つの意味を知ることができました。自立支援は体の機能維持だけではなく、自分でできるという自信がつくことなどにつながり、また、あれができたから今度はこれをやってみよう。という向上心や意欲の向上につながるということを身をもって知ることができました。もし祖母があの時気づかせてくれなかったら私はずっと自立支援についての考え方を直すことが出来なかったと思います。また、小さな親切が大きなお世話になってしまうことにも気づけなかったと思います。今回のこの体験で感じた心の自立支援の大切さを忘れないようにしながら祖母の手伝いを続けていこうと思います。もちろん、将来私になろうとしている介護福祉士になり、現場で働いた時も心の自立支援、体の自立支援を忘れず、利用者さんの状態に合わせた介助が出来るよう頑張りたいと思います。小さな親切がその人にとっての大きな幸せにつながるよう心がけたいです。

### 受賞者コメント

自分の作品が入賞できるとは思わず大変驚きました。祖母との関わりの中で気づかされた「自立支援」について書きました。親切な行動が必ずしも良いことばかりではないことを痛感しました。相手の心に寄り添える介護福祉士を目指したいです。



(左から) 押久保校長、増田千紘さん、柏倉まりあさん、柳路子教諭

できる精一杯のお手伝いをすることが  
永遠のテーマ



本田 祐二 ●ほんだ・ゆうじ

ミナト医科学株式会社  
福岡営業所 所長  
介護福祉経営士2級

## お客様が抱える課題を解決するために ご提案する日々

私はリハビリテーション機器や理学療法機器などを取り扱うメーカーの営業として、病院や整形外科クリニック等の医療機関や老健、デイサービス等の福祉系施設におけるリハビリテーションの需要があるお客様と接しています。

お客様が抱える課題の解決方法や経営に関する情報をご提供するなかで、より良い環境づくりのために弊社の器械で貢献する方法を考え、ご提案する日々です。

自分が納得いくまで考えたプランをご提案し、お客様に「本田さんのところをお願いするよ」と言われる瞬間がとても嬉しく、達成感があり、明日への活力になります。今、私ができる精一杯のお手伝いをすることが、私の永遠のテーマと言えます。

## フェスティバル会場で受験し合格 台風で時間短縮もわかりやすい講座

近年、業界では医療と介護の連携が大きなテーマになっていますが、医療業界は介護福祉業界に対して、まだまだ興味が薄いように個人的に感じています。

そのようななかで「医療経営士2級」を取得しましたが、医療機関のお客様と接するうえで、とても役立っています。「医療経営士」を知ったときは、医療機関勤務者だけでなく多くの銀行や税理士事務所の方々が取得していること、他業界の方が取得しているのに医療機器メーカーである我々が取得していないことにショックを受けました。そして、新たな切

り口として顧客に高いレベルで情報提供等できれば価格競争から一歩抜け出せるのでは?と考え医療経営士を取得した経緯があります。そういったことから、「介護福祉経営士」もきつと役に立つに違いないと興味をもちました。

会社が資格取得に協力的で、「介護福祉経営士」取得に役立つ情報を発信してくれたので、自分で勉強していましたが、福岡市内で行われる「第3回全国介護福祉総合フェスティバルin福岡」の会場を試験会場に指定すると、同じ日に試験対策講座が無料で受講できる特典があるということでしたので、そちらで試験を受けることにしました。試験対策講座の内容はわかりやすく、無料だったことも良かったのですが、折り悪く接近してきた台風のため、安全面から講座の時間が短縮されて、かなり駆け足になったことは残念でした。感覚としては3時間ぐらいあれば、かなり理解度は深まると思いました。

## 医療業界で「介護福祉経営士」として 活躍する道を模索中

今回、「介護福祉経営士2級」資格認定試験へのチャレンジは、勉強したことがスキルとして身についたかどうかを確認することが一番の目的でした。合格したことで目標は達成できたと言えます。取得した「介護福祉経営士」資格をどのように活用するかは、これから考えていきたいと思えます。

また、「介護福祉経営士」として、医療業界でどのように活躍できるかはまだ模索中ですが、お客様に対して高いレベルで情報発信できるよう、社員みんなで引き続き学んでいきたいと考えています。

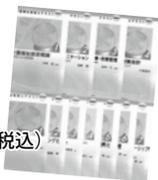
## 介護福祉経営士テキストのご案内

介護福祉経営士テキストシリーズは、  
「介護福祉経営士」の試験科目に対応しています。

介護福祉  
経営士テキスト  
のご案内

介護福祉経営士  
1級試験 準拠

実践編  
全11巻  
セット価格:  
25,710円(税込)



介護福祉経営士  
2級試験 準拠

基礎編  
全10巻  
セット価格:  
23,660円(税込)



いま  
なら

「介護福祉経営士2級資格認定試験対策  
— 合格サポートブック —」がもらえる!!

「合格サポート  
ブック」とは

- 「介護福祉経営士テキスト」基礎編(10巻)各巻の重要ポイントの解説を掲載
- 予想問題を掲載
- 第1回「介護福祉経営士2級」資格認定試験で実際に出題された問題を一部掲載。

※解説は(株)日本医療企画によるものです。

テキストのお申し込み、お問い合わせは株式会社日本医療企画ホームページへ  
▶<http://www.jmp.co.jp/>

地域のニーズをすくい上げ  
地域から超高齢社会を支えていくための  
視点を具体的事例とともに掲載

# 地域介護経営

今月の

地域  
特集

## 茨城県福祉介護事業協同組合の挑戦 事業者の連携で人と経営を育てる!

茨城県福祉介護事業協同組合は、組合員の資格取得やスキルアップのための研修事業などにいち早くから取り組み、介護事業者間の連携力を高めてきた。同組合の取り組みを追うとともに、複数の事業からなる協同組合のメリットを紹介する。

「介護×保育」「外国人材」「介護業界のM&A事情」をテーマとした新春特別対談・鼎談も掲載。事業環境が激変するなか、介護事業者は今後どのような道筋を描いていけばいいのかを、関係者が語る。



介護が変わる 地域が変わる **地域介護経営** 2019年1月号

◆茨城県福祉介護事業協同組合の挑戦  
事業者の連携で  
人と経営を  
育てる!

石川 泰彦  
藤田 達也

2019年1月号  
(2018年12月20日発売)

詳しくは **介護ビジョン** 検索

- 毎月20日発行
- 定価:1,296円(税込)
- 定期購読料:15,552円(税込)

今月の  
書籍紹介

## 最新医療経営フェイズ・スリー別冊 地域に選ばれる特別養護 老人ホームの作り方 **開設編**



- 豊富な実績を持つコンサルタントが医療法人に向けて、特養開設のノウハウを公開!
- 社会福祉法人の設立から事業計画の策定、各種申請・手続きの進め方まで、重要ポイントがわかる!
- 特養を開設し、地域に貢献している医療法人の成功事例を紹介!

特別養護老人ホームの待機者解消を目指し、国や自治体が特養の整備を進めているなか、医療法人が社会福祉法人を設立したうえで、特養を開設するケースが増えてきた。

医療法人が特養を開設する動機としては、次の①～④が挙げられる。

- ①病院の退院者や介護老人保健施設の退居者の受け皿にしたい(地域包括ケアシステムの実現)
- ②地域に介護ニーズがあるのに施設が充足していない(行政からの要請)
- ③近隣に事業用地がある(節税対策など)
- ④医師等でない親族の活躍の場をつくりたい(身内の課題)

また、医療機関を経営している医療法人であれば、特養に必要な医療機能や人材の確保など、開設・運営において大きなアドバンテージが見込める。

特養開設において数多くの実績を持つコンサルタントが、医療法人に向けて特養開設のノウハウを解説する。

- 監修: (株)川原経営総合センター
- 著: 神林佑介  
(株)川原経営総合センター  
経営コンサルティング部門
- 体裁: B5判・平綴じ、80ページ  
(4色16ページ/2色64ページ)
- 定価: 本体1,500円+税
- ISBN&Cコード: 978-4-86439-761-2 C3034
- 発行: 日本医療企画

# INFORMATION

理事会、支部、事務局からのお知らせをお伝えします



## 医療と介護における法人のマネジメント事例を考える 北信越支部で初の研究会開催

**北** 信越支部は2018年12月8日、新潟県新潟市にて介護福祉経営士・医療経営士の合同研究会を開催。介護福祉経営士である皆川敬氏(サニーウインググループ代表・施設長)と医療経営士である富樫由希夫氏(社会医療法人新潟勤労者医療協会下越病院常務理事)を迎え、「医療・介護における各法人のマネジメント事例と今後の戦略」と題した講演を行った。県内の医療・介護の状況を知る機会に、医療機関・製薬・介護施設等に勤務する40名の受講者が、県内のみならず県外からも集まった。北信越支部における介護福祉経営士の研究会は、新潟県では初開催となる。

まずはじめに、富樫氏が登壇。「医療の質の向上と医療の効率化の両立にはマネジメントが不可欠。だからこそ医療機関には、医療経営士という人財が求められている」と述べた。

次に皆川氏が講演し、「高齢者のお困りごと解決のワンストップサービスを目指して事業を展開している。これが自社の

勝ち残る土俵と考えている」と自社の戦略について説明した。受講者からは、「各法人の戦略を知ることができて参考になった」「医療経営士や介護福祉経営士の顔ぶれを知ることができてよかった」といった感想が聞かれ、盛況のうちに終了した。

北信越支部では、今後も多様なテーマを設定して研究会を開催する予定だ。



コニカミノルタ/日本医療企画 戦略的介護経営セミナー



## ICT導入による戦略的介護経営について討論

**コ** ニカミノルタ株式会社と株式会社日本医療企画は2018年11月21日、「戦略的介護経営セミナー」(後援:日本介護福祉経営人材教育協会、日本医療経営実践協会)を開催した。

最初に、株式会社ビーブリッド代表取締役の竹下康平氏が「ICTで地域福祉、介護現場はどう変わる?」のテーマで問題提起し、これを受けて、株式会社ウェルモ代表取締役CEOの鹿野佑介氏が「テクノロジーがリデザインする地域、福祉」をテーマに講演。ケアプラン作成支援AIの活用により、知識や情報を共有し底上げを図ることができると解説した。

コニカミノルタ株式会社グループ業務執行役員の三浦雅範氏は「ケアサポートソリューションによる介護施設経営のイノベーション」と題して、同社のシステムを導入した介護施設での業務改善事例を提示。システムを活用することで記録が

データとして残り、効果計測の面でも有効であると述べた。

その後、竹下氏をファシリテーターとした討論を実施。介護業界が働き手に選ばれるためにもICTの導入が必須であることや、部分的な課題を解決するためではなく、ビジョンを描いてシステムを導入し、同時に組織づくりを進めて全体最適を図ることが重要であるなどの意見が飛び交った。



介護福祉経営士に必要な知識や情報が得られるイベントを、支部の研究会を中心に紹介。スキルを磨き、経営士同士が切磋琢磨できる場として人気の研究会も多いので、ぜひ参加しよう。

### 日本医療企画

#### 地域・スタッフから選ばれる介護事業経営の戦略と戦術～業績・稼働率UP、人材採用・教育方法～

地域で生き残るためには地域からも職員からも選ばれることが不可欠！介護経営コンサルティングのスペシャリストがその秘訣を伝授する。

- 日時：2019年2月6日(水) 10:30～15:30
- 内容：第1部「高齢者住宅・有料老人ホームの稼働率UP術」  
第2部「人材確保・定着のための手法」  
第3部 共催団体による個別相談会(参加は任意です)
- 講師：糠谷和弘氏(株式会社スターコンサルティンググループ代表取締役)
- 会場：仙台銀行本店9F講堂(宮城県仙台市青葉区一番町2-1-1)
- 参加費：無料(事前申込制)
- 定員：100名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 共催：株式会社仙台銀行・株式会社きらやか銀行
- 後援：日本介護福祉経営人材教育協会、日本医療経営実践協会 他

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 東北支社  
TEL.022-281-8536

### 日本医療企画

#### 医療・介護事業経営セミナー2019 激変する医療・介護保険制度の動向を徹底解析!!

医療・介護事業経営セミナーを、福岡と岡山にて開催。2020年度改定を見据えて経営戦略を考える、経営者・管理者必聴のセミナー。

- 日時・会場：  
【福岡会場】2019年2月24日(日) 13:30～17:00  
JR博多シティ10F 大会議室(福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1)
- 【岡山会場】2019年3月17日(日) 13:30～17:00  
第一セントラルビル1号館9F 大ホール(岡山県岡山市北区本町6-36)
- 講師：中林梓氏(株式会社ASK梓診療報酬研究所所長)
- 参加費：無料(事前申込制)
- 定員：各100名
- 共催：大和ハウス工業株式会社

お問い合わせ 株式会社日本医療企画 関西支社  
TEL.06-7660-1761



### 日本医療経営実践協会

#### 2019年「新春講演会」&「新春の集い」

「新春講演会」では、日本女医会会長を務め、性別に関係なく個々の能力が十分に発揮され、医師の職務が全うできる環境整備に向けて積極的に取り組むなど、多方面で活躍されている前田佳子医師が、女性医師からの視点で働き方改革とこれからの地域医療について語る。

- 日時：2019年2月2日(土) 15:00～18:30
- 内容・講師  
第I部：新春講演会  
女性医師が考える「働き方改革とこれからの地域医療」  
前田佳子氏(医師・公益社団法人日本女医会会長)
- 第II部：新春の集い(懇親会)
- 会場：富士ソフト アキバプラザ(東京都千代田区神田練塀町3)
- 参加費：  
第I部：介護福祉経営士 会員 1,000円、医療経営士 会員 無料、一般 3,000円  
第II部：介護福祉経営士 会員 5,000円、医療経営士 会員 3,000円  
※第II部は医療経営士・介護福祉経営士限定(会員申請中の方は参加可能)  
※参加費のご入金をもって正式な参加申込となります。
- 定員：第I部 120名(定員になり次第、締め切らせていただきます)

お問い合わせ 一般社団法人日本医療経営実践協会  
TEL.03-5296-1933

### 介護福祉指導教育推進機構

#### 次代の地域福祉・介護教育の中核的リーダーを育てる！ 黒澤塾

60年余にわたり、高齢者・障害者生活支援の教育と実践に携わってきた黒澤貞夫氏の直接指導による「黒澤塾」を開講。次代の地域福祉・介護教育の中核的リーダーを育てることを目標に、講義と議論・グループワークで、マネジメント能力・指導力に磨きをかける。研究テーマに厚生労働省「介護福祉士養成課程の教育内容の見直し」の項目を基軸として掲げ、実践していくための具体策を研究する。参加は1回から可能。

- 日時：2018年11月7日、11月21日、12月5日、12月19日、2019年1月9日、1月23日  
各水曜日 17:00～19:30
- 会場：ニッテン神田ビルセミナールーム  
(東京都千代田区神田東松下町17番地 ニッテン神田ビル3階)
- 参加費：各回 20,000円 ※税込

お問い合わせ 黒澤塾事務局(株式会社日本医療企画内)  
TEL.03-3256-2863 URL:<http://kaigo-education.jp/>

### 全国介護事業者協議会

#### 先を読み、今手を打つべきこと 介護事業大改革に向けて…全国講演会

介護保険がスタートして18年以上、昨今の人材不足はもちろんのこと、経営面においても厳しさが増している。今回は、介護事業の収益性も高めるべく、業界に詳しい講師を招き全国講演会を行う。

- 日時・会場：  
【関西地区】2019年1月15日(火) 12:30～17:00  
あいおいニッセイ同和損保 あいおい京都四条大宮ビル 会議室  
(京都府京都市下京区大宮通四条下ル四條大宮2)
- 【関東地区】2019年1月16日(水) 12:30～17:00  
あいおいニッセイ同和損保 あいおい新宿ビル 会議室  
(東京都渋谷区代々木3-25-3)
- 講師：本間秀司氏(ウェルフェア・J・ユナイテッド株式会社代表取締役)  
対馬徳昭氏(つしま医療福祉グループ代表)
- 参加費：民協会員：3,000円、一般：25,000円 ※当日までにご入会の場合は会員料金
- 申込締切日：2019年1月10日(木)

お問い合わせ 一般社団法人『民間事業者の質を高める』  
全国介護事業者協議会(民協)事務局  
TEL.03-5289-4381

### 内閣府

#### 平成30年度 高齢社会フォーラム in 東京

人生100年時代といわれる中で、若者からシニアまで活躍できる社会を皆でつくることを目指し、地域社会や民間団体、行政等が取り組めることについて考える。日本介護福祉経営人材教育協会副代表理事・時田純氏も第1分科会のパネリストとして登壇する。

- 日時：2019年1月22日(火) 10:30～15:15
- 内容：  
基調講演「豊かな長寿社会を将来世代に」  
第1分科会「人生100年時代、いつでもどこでもチャレンジ」  
第2分科会「海外からみた日本の高齢社会」  
第3分科会「通い続けられる、通い続けたい『通いの場』とは？」
- 会場：イイノカンファレンスセンター4F  
(東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階)
- 参加費：無料(事前申込制)
- 定員：200名
- 後援：文部科学省、厚生労働省

お問い合わせ 平成30年度 高齢社会フォーラム事務局  
TEL.03-3597-0173